

さす傘は花の傘とも申すべく、花の雨に風加はりて強まりて
玉砂利を行く人もなし花の雨さびしさにネオンの点せり花の雨
花の雨昼餉がすんで窓あけて花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨ながるる水となつてゐし銭湯に人なつかしや花の雨
花の雨大きな川に長き橋に夜にかけて雷といふ花の雨
花の雨も滑りに来たれ滑り台朝昼も夜もふるなる花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり花の雨花に狂ひて夜もすがら
寺までの泥濘つづく花の雨クリームかチョコかと迷ふ花の雨
花の雨ぬれて鴉の重たけれ蓋あけて天井匂ふ花の雨
下水へと真つ逆さまや花の雨あたたかき涙つめたき花の雨

さす傘は花の傘とも申すべく、下水へと真つ逆さまや花の雨
玉砂利を行く人もなし花の雨に夜にかけて雷といふ花の雨
花の雨昼餉がすんで窓あけてさびしさにネオン点せり花の雨
花の雨ながるる水となつてゐし朝昼も夜もふるなる花の雨
花の雨も滑りに来たれ滑り台花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨大きな川に長き橋 銭湯に人なつかしや花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり花の雨花に狂ひて夜もすがら
寺までの泥濘つづく花の雨クリームかチョコかと迷ふ花の雨
花の雨ぬれて鴉の重たけれ蓋あけて天井匂ふ花の雨
花の雨に風加はりて強まりてあたたかき涙つめたき花の雨

傘の骨みな弓なりに花の雨下水へと真つ逆さまや花の雨
玉砂利を行く人もなし花の雨に夜にかけて雷といふ花の雨
花の雨昼餉がすんで窓あけてさびしさにネオン点せり花の雨
花の雨ながるる水となつてゐし朝も昼も夜もふるなる花の雨
花の雨も滑りに来たれ滑り台花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨大きな川に長き橋 銭湯に人なつかしや花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり花のあめ花にくるひて夜もすがら
寺までの泥濘つづく花の雨クリームかチョコかと迷ふ花の雨
花の雨ぬれて鴉の重たけれ蓋あけて天井匂ふ花の雨
花の雨に風加はりて強まりてあたたかき涙つめたき花の雨

傘の骨みな弓なりに花の雨下水へと真つ逆さまや花の雨
幾人か玉砂利を行く花の雨に夜にかけて雷といふ花の雨
花の雨昼餉がすんで窓あけてさびしさにネオン点せり花の雨
花の雨ながるる水となつてゐし朝も昼も夜も降るなる花の雨
花の雨も滑りに来たれ滑り台花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨大きな川に長き橋 銭湯に人なつかしや花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり花のあめ花にくるひて夜もすがら
寺までの泥濘つづく花の雨クリームかチョコかと迷ふ花の雨
花の雨ぬれて鴉の重たけれ蓋あけて天井匂ふ花の雨
花の雨に風加はりて強まりてあたたかき涙つめたき花の雨

傘の骨みな弓なりに花の雨 下水へと真つ逆さまや花の雨
巫女ひとり玉砂利を行く花の雨 夜にかけて雷といふ花の雨
花の雨昼餉がすんで窓あけてさびしさにネオン点せり花の雨
花の雨ながるる水となつてゐし朝も昼も夜も降るなる花の雨
花の雨も滑りに来たれ滑り台花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨大きな川に長き橋 銭湯に人なつかしや花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり花のあめ花にくるひて夜もすがら
寺までの泥濘つづく花の雨 クリームかチョコかと迷ふ花の雨
花の雨ぬれて鴉の重たけれ 蓋あけて天井匂ふ花の雨
花の雨に風加はりて強まりてあたたかき涙つめたき花の雨
合ふささきとてななりとて 玉砂利を降りて巫女さん降る

傘させば骨が弓なり花の雨さびしさにネオン灯せり花の雨
滑り台たらたら花の雨流る朝も昼も夜も降るなる花の雨
花の雨ながるる水となつてゐし花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨つひにぬかるみ始めけり 銭湯に人なつかしや花の雨
寺までの泥濘つづく花の雨 花のあめ花にくるひて夜もすがら
花の雨ぬれて鴉の重たけれ クリームかチョコかと迷ふ花の雨
花の雨に風加はりて強まりて 蓋あけて天井匂ふ花の雨
下水へと真つ逆さまや花の雨 巫女溜りのハンパーガーや花の雨
夜にかけて雷といふ花の雨 あたたかき涙つめたき花の雨
花の雨花の都に早くも灯
合ふささきとてななりとて

弓なりの傘に音なき花の雨 花の雨巫女は着替へて帰りけり
滑り台たらたら花の雨流る花の雨 花の都に早くも灯
花の雨ながるる水となつてゐし さびしさにネオン灯せり花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり 朝も昼も夜もふりぬく花の雨
静かさや黒衣の僧が花の雨 花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨ぬれて鴉の重たけれ 銭湯に人なつかしや花の雨
京の雨大阪の雨花の雨 花のあめ花にくるひて夜もすがら
花の雨に風加はりて強まりて クリームかチョコかと迷ふ花の雨
下水へと真つ逆さまや花の雨 蓋あけて天井匂ふ花の雨
夜にかけて雷といふ花の雨 あたたかき涙つめたき花の雨

弓なりの傘に音なき花の雨 花の雨巫女は着替へて帰りけり
滑り台たらたら花の雨流る花の雨 花の都に早くも灯
花の雨ながるる水となつてゐし さびしさにネオン灯せり花の雨
花の雨つひにぬかるみ始めけり 朝も昼も夜もふりぬく花の雨
静かさや黒衣の僧に花の雨 花の雨しんから冷えてしまひけり
花の雨ぬれて鴉の重たけれ 銭湯に人なつかしや花の雨
京の雨大阪の雨花の雨 花のあめ花にくるひて夜もすがら
花の雨に風加はりて強まりて クリームかチョコかと迷ふ花の雨
下水へと真つ逆さまや花の雨 蓋あけて天井匂ふ花の雨
夜にかけて雷といふ花の雨 あたたかき涙つめたき花の雨

弓なり傘の音なき花の雨花の雨巫女は着替へて帰りけり
 滑り台たらたら花の雨流る花の雨花の都に早くも灯
 花の雨ながるる水となつてあしさびしさにネオン灯せり花の雨
 花の雨つひにぬかるみ始めけり朝も昼も夜もふりぬく花の雨
 静かさや黒衣の僧に花の雨花の雨しんから冷えてしまひけり
 花の雨ぬれて鴉の重たけれ銭湯に人なつかしや花の雨
 東の雨大阪の雨花の雨花のあめ花にくるひて夜もすがら
 花の雨に風加はりて強まりてクリームかチョコかと迷ふ花の雨
 下水へと真つ逆さまや花の雨蓋あけて天井匂ふ花の雨
 夜にかけて雷といふ花の雨あたたかき涙つめたき花の雨